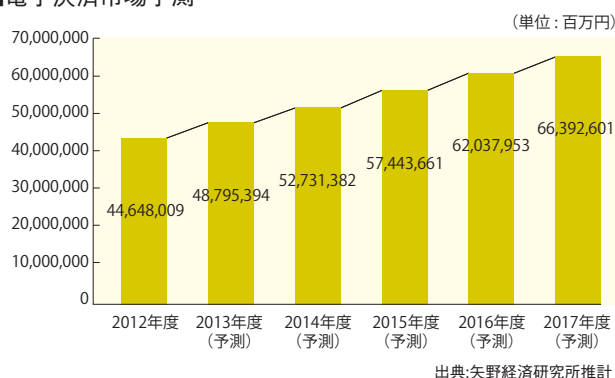


アップルの新規参入でますます競争が激化 キャッシュレス決済市場が 急成長していることをご存知ですか？

「最適なサービスを見極めて、
ビジネスに有効利用しましょう。」

iTunesやApp Storeなど独自のビジネスモデルを生み出してきたアップルが、スマホをかざし、指紋認証を行うだけで支払いができる「Apple Pay」のスタートを発表。従来のクレジット決済はもとより、ソフトバンクやドコモが先行してきたおサイフケータイ、Edyなどの電子マネー、スマートフォンを利用してカードを読み込めるSquareやPayPalなど、さまざまなサービスが群雄割拠する市場にあって、さらなる勢力争いの激化が予測されます。

■電子決済市場予測



□最新のITトレンドをご案内します。



「今、世界で注目を集めるモバイル決済サービス」

現在、航空会社や運搬業者、大規模チェーン店などでは、ハンディターミナルによるモバイル決済が普及しています。一方、小規模事業者では初期費用や手数料といったコストなどの理由からクレジットカード決済の対応が遅れていました。そんな中、小規模事業者でも導入しやすいスマートフォンを使ったモバイル決済サービスが注目を集めています。先駆的存在として北米市場でトップを走るSquareをはじめ、PayPal、Coiney、楽天スマートペイなど、イヤホンジャックにカードリーダーを差し、クレジットカードの決済端末として利用するサービスが広がっています。人気の理由は、導入コストの安さや入金サイクルの短さ。



今までカード決済の導入に踏み切れず、カードで支払いを済ませたいお客さまを逃していた小規模事業者にとっては、まさに革命とも言うべき出来事なのです。

■ 主要モバイル決済サービス

	PayPal	Coiney	楽天スマートペイ	Square
本社	米国	日本	日本	米国
サービス提供国	米国、カナダ、香港、オーストラリア、日本	日本	日本	米国、カナダ、日本
初期費用(端末代含む)	オープン※1(実勢価格iOS版:1280円/Android版:1440円)	無料(期間限定)	無料(2013年8月31日まで)	無料
2台目以降の端末価格	280円/Android版:1440円)	2580円	1980円(2013年8月31日まで)	無料
決済手数料	3.24%	4%(3.24%に変更予定)	3.24%	3.25%(カード番号入力の場合は3.75%)
カード番号入力での決済	—	—	—	○
対応カード	VISA / MasterCard American Express	VISA / MasterCard SAISON CARD	VISA / MasterCard 楽天CHIBA	VISA / MasterCard
支払サイト	3~6営業日(銀行による)	25日締め翌月末 (月6回締めに変更予定)	翌日(楽天銀行以外は 入金依頼の翌営業日)	翌営業日(三井住友銀行以外は 水曜日締め金曜日払い)
提携カード会社	非公開	クレディセゾン	楽天カード	三井住友カード
指定/推奨金融機関	非公開	—	楽天銀行	国内の全銀行
利用可能な金融機関	国内の全銀行	国内の全銀行	国内の全銀行	国内の全銀行
入金時の手数料(PayPalは 口座から引き出し手数料)	5万円以上の場合無料 (5万円未満の場合は250円/回)	3万円以上:210円、3万円未満:105円 (1000円の場合は無料)	無料(楽天銀行以外は210円/回) 楽天スマートペイ(無料)	無料 Squaraレジ(無料)
専用アプリ	PayPal Here(無料)	Coiney(無料)	iOS 5以上/Android 2.3.3以上(スマホ)、 Android 4.0~4.2(タブレット2)	iOS 5以上/Android 3以上(スマホ)、 Android 4.0~4.2(タブレット2)
対応OS	iOS 5以上/Android 2.3.3以上	iOS 5以上/Android 2.3.7以上	—	—
個人の導入推奨	○	—	○	○



導入メリット

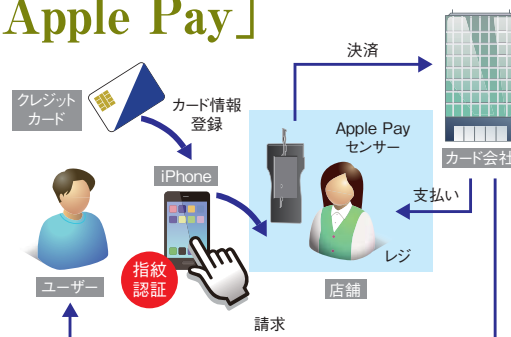
初期コスト・運用コストが安い

短期間で導入できる

決済後の入金サイクルが短い

「モバイル決済の新たな可能性をひらくApple Pay」

一方、クレジットカードを提示することなく、スマートフォンをかざすだけで決済できる新たなモバイル決済サービスとして登場するのが、前述の「Apple Pay」。日本でのサービス開始はまだ未定ですが、米大手銀5行と提携の下、全米ではすでに22万店舗で利用可能となることが決定。カードのやりとりが不要のため情報流出等を招く危険性が少なく、決済手数料もゼロと、より安全かつ簡単、安価にモバイル決済を導入できるしくみとして期待されています。



「こんな時、こんなところで便利なモバイル決済」

- 屋外のイベント会場に
- テーブル席での会計に
- デリバリービジネスに
- 短期間の催事に
- カード未対応だった個人商店に
- 商品納入時の代金決済に



世の中の至るところでキャッシュレス決済が身近になっていくにつれて、今後は企業の決済方法も大きく変革していくことが予測されます。手形や小切手から、請求書払い、そしてキャッシュレス化へ。近い将来、すべてのビジネスがキャッシュオンデリバリーになる時代がやってくるかもしれません。

● Canon、Canonロゴはキヤノン株式会社の登録商標です。● iPhone、Apple Pay、iTunes、App Storeは、Apple Inc. の商標です。● 本紙に記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。● 記載の内容は2014年9月現在のものです。● 弊社の都合により予告なく変更させていただく場合がありますのでご了承ください。